

トールの環境仕様

車両型式		4BA-M900S	5BA-M900S	4BA-M900S	5BA-M900S	5BA-M910S				
		GBVJ	GBVE	GBGJ	GBGE	GBME	GBVE	GBGE	GBME	
基礎情報	エンジン	型式	1KR-VET型	1KR-FE型	1KR-VET型	1KR-FE型		1KR-FE型		
		総排気量 (cc)	996							
		使用燃料	無鉛レギュラーガソリン							
	駆動装置	駆動方式	2WD			4WD				
	変速機	CVT								
環境性能情報	燃料消費率 ※6	※7 市街地モード(WLTC-L) (km/L)	16.8	18.4	16.8	18.4		16.8		
		WLTCモード 郊外モード(WLTC-M) (km/L)	12.7	15.5	12.7	15.5		13.9		
		高速道路モード(WLTC-H) (km/L)	18.4	19.7	18.4	19.7		17.9		
			18.3	19.2	18.3	19.2		17.7		
		参考:燃費基準※8達成	2030年度 燃費基準 60%達成	2030年度 燃費基準 65%達成	2030年度 燃費基準 60%達成	2030年度 燃費基準 65%達成		2030年度燃費基準60%達成		
	排出ガス	CO ₂ 排出量 (g/km)	138	126	138	126		138		
		適合規制・認定レベル※9	平成30年 基準排出ガス 25%低減レベル	平成30年 基準排出ガス 50%低減レベル	平成30年 基準排出ガス 25%低減レベル	平成30年基準排出ガス 50%低減レベル		平成30年基準排出ガス 50%低減レベル		
		規制値・認定値 (g/km)	CO	1.15	1.15	1.15	1.15			
			NMHC	0.075	0.05	0.075	0.05			
			NOx	0.038	0.025	0.038	0.025			
参考	環境対応車普及促進税制適合 グリーン購入法適合	-								
	適合騒音規制レベル	加速走行騒音規制値: 70dB-A								
	エアコン冷媒の種類(GWP値※10)/使用量 (g)	HFC-134a(1430※11)/380								
	車室内VOC ※12	自工会自主目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)								
環境負荷 物質削減	鉛 *1	自工会2006年目標達成(1996年比1/10 以下)								
	水銀*2	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止)								
	六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)								
	カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)								
	自工会目標適用除外部品	*1.鉛/バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外) *2.ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスチャージヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)								
環境への 取り組み	リサイクル	リサイクルし易い材料を使用した部品	フロント&リヤバンパー、インストルメントパネル、ピラーガーニッシュなど							
		リサイクル材の使用	フェンダーエクステンション、エンジンアンダーカバー、ダッシュサイレンサーなど							
		樹脂、ゴム部品への材料表示	あり							
	環境負荷物質 使用状況等	鉛	電子基板・電子部品のはんだ、圧電素子に使用							

※3:国際標準化機構(ISO)が1996年に制定したマネジメント(EMS)の国際規格。環境負荷を継続的に低減できるシステムを構築した企業、自治体の組織などに認証が与えられます。 ※4:Eco-VAS=Eco-Vehicle Assessment System(自動車環境総合評価システム) ※5:LCA=Life Cycle Assessment ※6:国土交通省審査値。燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 ※7:WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。 ※8:省エネ法に基づき定められている燃費目標基準。 ※9:WLTCモード走行。 ※10:GWP:Global Warming Potential(地球温暖化係数) ※11:フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(対象の乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを、製造メーカーに求められております。 ※12:厚生労働省が2002年1月に定めた指定物質で自動車に関する物質の指針値。